

## JEITA/ECALGA SCM業務処理フロー

SCM業務処理フローは、JEITA/ECALGAにおけるプロセスのひとつであるサプライチェーンEDI（商取引情報交換）について業務で使用する情報と処理手順を運用別に整理することで、商取引情報と業務運用との関係を可視化したものです。

JEITAでは国内SCMの業務運用として4パターン、

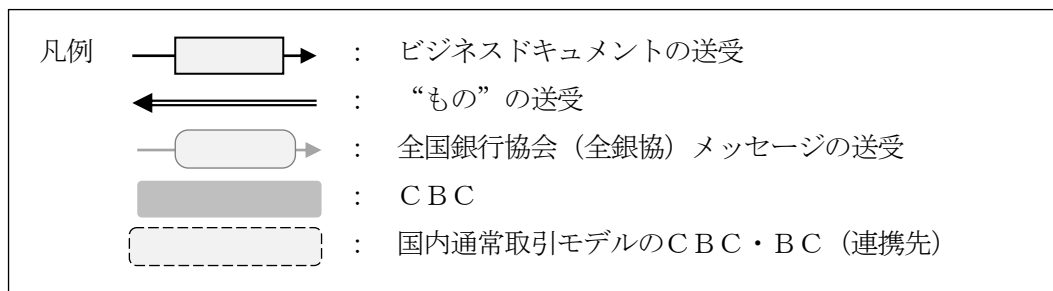
- (1) 通常取引
- (2) 通常取引（支給取引）
- (3) 預託取引（JEITA-VMI）
- (4) 預託取引（コンサイメント）

海外SCMの業務運用として1パターン、

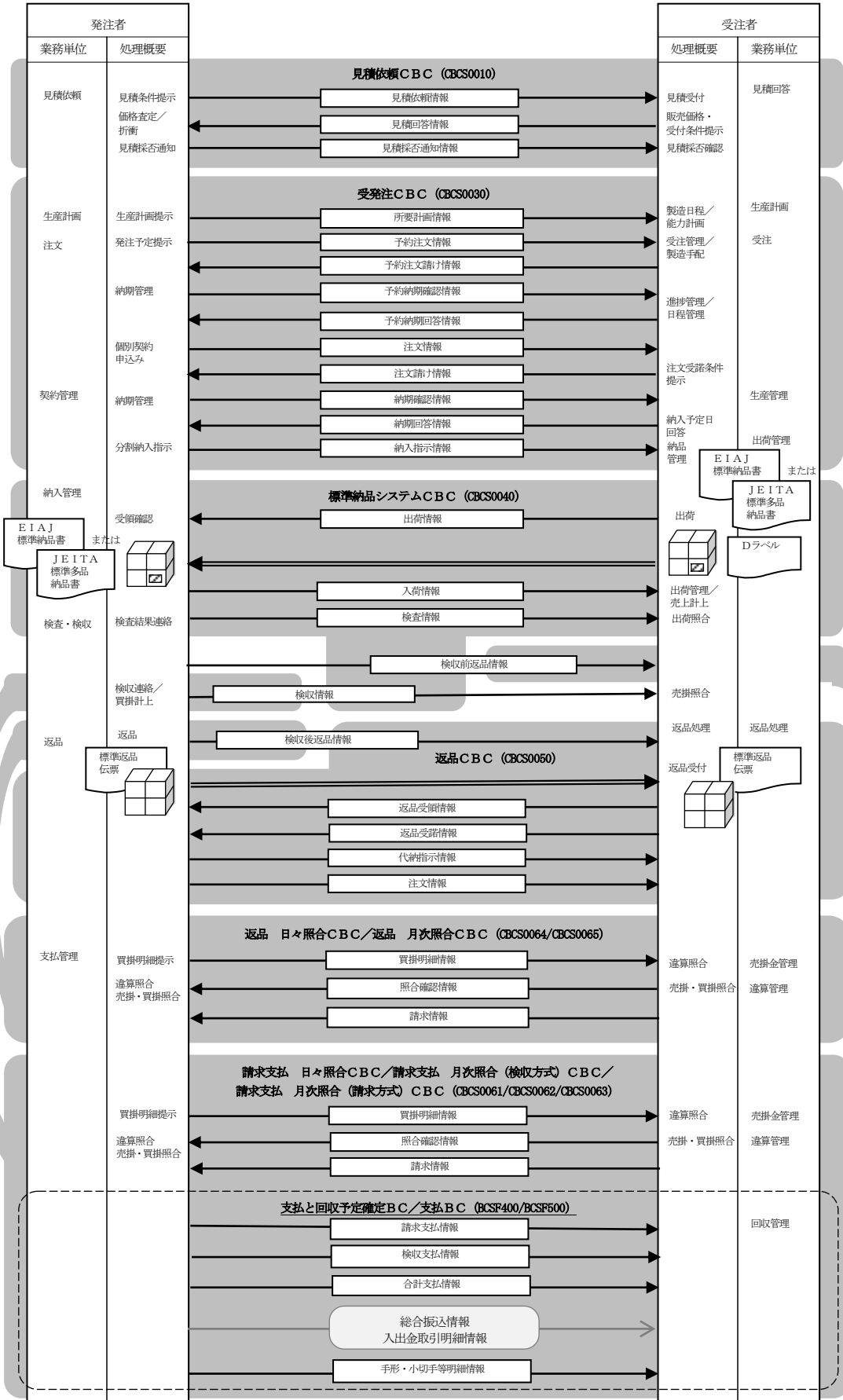
- (5) 海外通常取引

の計5パターンを定義しています。

なお詳細についてはECALGA標準書—業務モデル編（SCM）・ビジネス辞書編（SCM）を参照ください。



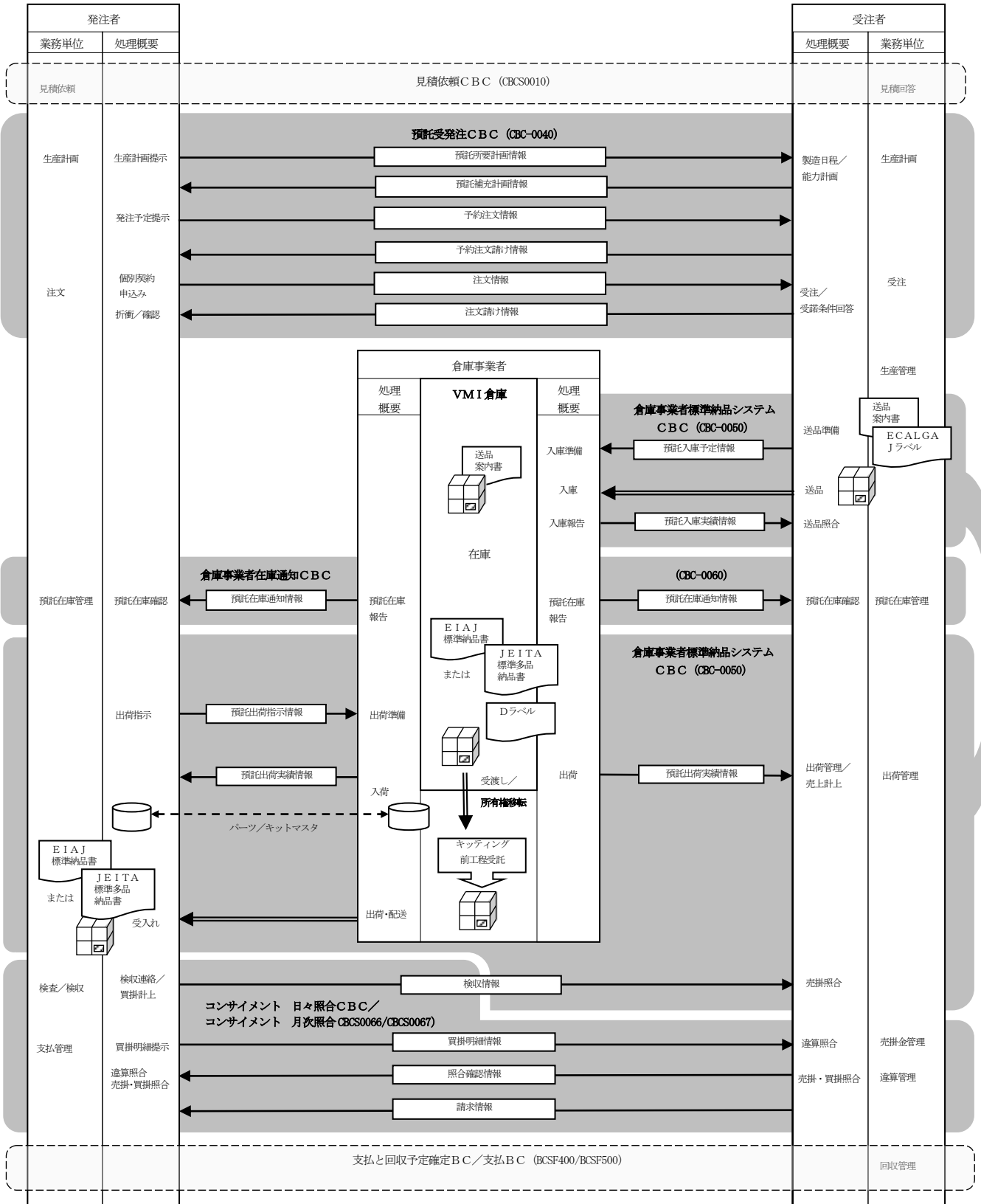
## 1 通常取引



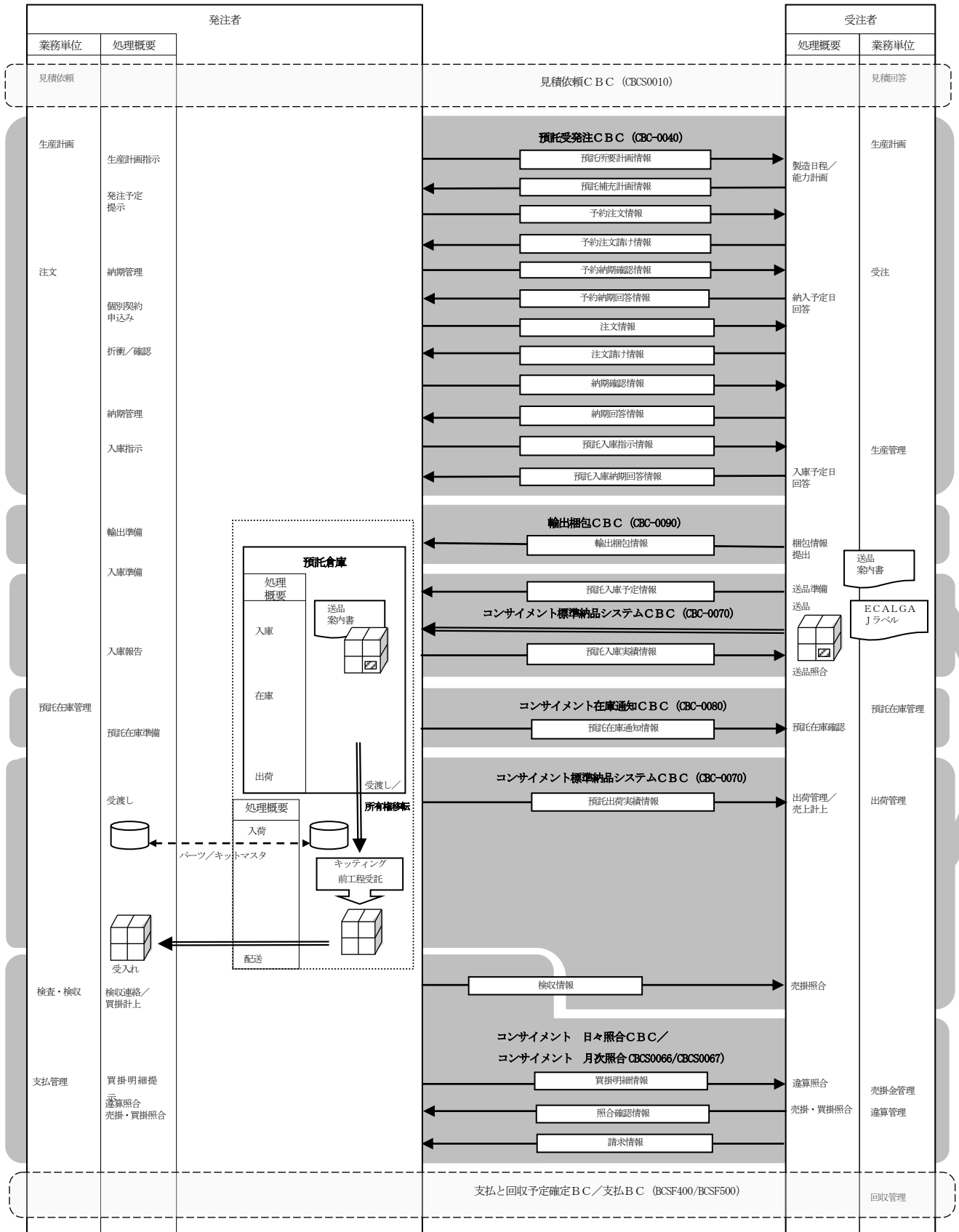
(注) 「返品 日々照合CBC/返品 月次照合CBC」は「支払と回収予定確定BC/支払BC」へと繋がる。



## 3 預託取引 (JEITA-VMI)



## 4 預託取引 (コンサイメント)



## 5 海外通常取引

